

フルコントライ空手道交流大会試合規定

【試合形式】

少年部

トーナメント

試合は通常、学年・体重・男女別に区別して実施。

規定人数（二名）に満たない場合は統合をします。

拳とスネのサポーターは布製とし、オープンフィンガーグローブ、パンチンググローブ、レガースは使用不可

団体戦

試合は通常、指定された階級に区別して実施。

対戦が組めない場合は廃止いたします。

拳とスネのサポーターは布製とし、オープンフィンガーグローブ、パンチンググローブ、レガースは使用不可

一般部：ストライクルール・全試合ワンマッチ形式

試合は通常、試合経験・実績により、各クラスごとに区別して実施。（中学生可）

[男子]

Aクラス（中級者～有段者・プロ経験者）（ヘッドガード無し）

－55・－60・－65・－70・－75・＋75kg級

Bクラス（初心者～初級者）（ヘッドガード任意）

－55・－60・－65・－70・－75・＋75kg級

[マスターズ]（40歳以上）－55・－60・－65・－70・－75・＋75kg級（ヘッドガード任意）

[ガールズ]－50・－55・－60・＋60kg級（ヘッドガード任意）

※ 各階級は、その数値を上限とし、最重量級クラスのみ上限は無いものとする。

フルコンルール・全試合ワンマッチ形式

年齢・体重・級段位・実績・経験を考慮した組み合わせによる対戦。

[ミドルズ・ビギナーズ・マスターズ（男子・女子）]（ヘッドガード無し）

※ストライクルール・フルコンルール共通

グローブ・スネサポーター・ファールカップ・ヘッドガード・チェストガード・ヒザサポーター等の防具は各自で用意する事。

原則1試合ですが、対戦組合せの都合上2試合になる場合もある（参加費は同額）。

諸条件が合う対戦相手が不在の場合、主催者と選手両者合意の上、下記のようにレベル・クラス・階級間を越えた対戦を組む場合がある。

1. クラス混在での対戦（ストライクルールは状況により、グローブ等のハンディ戦の場合あり）。
2. 一般男子部と壮年部での対戦（ストライクルールは状況により、グローブ等のハンディ戦の場合あり）。
3. 階級間において、体重に近い者同士で契約体重による対戦。但し、諸条件の合う対戦相手が不在の場合。

【計量】

選手受付後、申告内容に誤りがないか計量を行います。

申告内容の確認に計量時の測定値を採用しますので服装は自由とする。

但し、各御家庭・道場と試合会場での測定誤差を考慮して、計量超過の場合は下記（②）の様に取り扱います。

【申告内容の超過】

[ストライクルールワンマッチ（Aクラス・Bクラス・女子・マスターズ）]

①指定の各階級で試合を組みます。同階級に対戦相手がいない場合は、主催者、及び、両者合意の上、契約体重で試合を行う場合もあります。

②どちらか、または、両者が制限体重を0.1～1kg超過した場合は対戦を認めますが、超過した選手、または、超過した両者が、本戦開始時に「警告1」を宣告された状態から試合を開始します（延長戦には適用しません）。

③どちらか、または、両者が制限体重を1.1kg以上超過した場合は対戦を認めず、超過した選手の不戦敗、または、両者超過による試合不成立となります。

※ 申告内容の超過や無理な減量の無き様、指導者の皆様による御確認と御指導の徹底をお願いします。選手と指導者の皆様で、十分に御申込内容を御確認の上、御申込みください。